

**稲発酵粗飼料  
(WCS)用稲  
にも使えます!**

農林水産省「稲発酵粗飼料  
生産・給与技術マニュアル」  
に掲載された農業です。

# 水田雑草防除の王様!!



水稲用初・中期一発処理除草剤

# イネキング®

ピラクロニル・ピラゾレート・ベンゾビシクロン剤



## 1キロ粒剤

農林水産省登録 第22116号

## フロアブル

農林水産省登録 第22271号

## ジャンボ

農林水産省登録 第22248号



## 田植同時散布もできる!

1キロ粒剤 / フロアブル

## 無人航空機散布もできる!

1キロ粒剤 / フロアブル



## 難防除の オモダカ

にも優れた効果!



## 直播水稻

稲1葉期~

にも使える!

1キロ粒剤 / フロアブル / ジャンボ



**オモダカ** (オモダカ科)

多年生雑草。水田の難防除除草の一つ。主に塊茎から発生し、葉は矢じり形で30~60cmの長い葉柄がある。8~10月に花茎が立ち、花弁3個の白色の花をつける。秋に根の先端に多数の塊茎をつける。

オモダカ防除には初期剤等との体系防除がおすすめです。

## 畦畔からの侵入雑草にも!



**アセガヤ**



**イボクサ**



三井化学アグロ株式会社

# イネキング®

1キロ粒剤 / フロアブル / ジャンボ

**田植同時処理が可能!** [1キロ粒剤 / フロアブル]  
 薬害が少ないので田植同時処理が可能! ジャンボ剤は移植後1日から!

**効果の発現が早い!**  
 有効成分ピラクロニル配合で、効果の発現が早い!

**幅広い草種に!**  
 3成分の相互作用で幅広い草種に有効!

**SU抵抗性雑草にも効果を示します!**  
 スルホニルウレア系除草剤に抵抗性を獲得したアゼナ類、ホタルイ、コナギ等にも有効!

**畦畔からの侵入雑草にも高い効果!**  
 アゼガヤ、イボクサなど畦から侵入する雑草に対しても高い効果を示します。

**直播水稻にも!**

## 適用雑草と使用方法

2021年12月15日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
1キロ粒剤	移植水稻 一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg /10a	1回	田植同時散布機で施用
		移植直後～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布又は無人航空機による散布
直播水稻	一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで			

ピラクロニルを含む農薬の総使用回数	ピラゾレートを含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	3回以内

【1キロ粒剤】	【フロアブル】	【ジャンボ】
農林水産省登録 第22116号 ピラクロニル……………2.0% ピラゾレート……………10.0% ベンゾピシクロン……………2.0%	農林水産省登録 第22271号 ピラクロニル……………3.6% ピラゾレート……………20.0% ベンゾピシクロン……………4.0%	農林水産省登録 第22248号 ピラクロニル……………4.0% ピラゾレート……………20.0% ベンゾピシクロン……………4.0%

■人畜毒性：普通物\* 除草剤分類 14,27,27  
\*「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

## フロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
フロアブル	移植水稻 一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ	移植時	500ml /10a	1回	田植同時散布機で施用
		移植直後～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで			原液湛水散布又は無人航空機による滴下
直播水稻	一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで			原液湛水散布、 水口施用又は無人航空機による滴下

## ジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
ジャンボ	移植水稻 一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後1日～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	1回	水田に小包装 (パック)のまま 投げ入れる。
		稲1葉期～ノビエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで			
直播水稻	一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ				

## 草種別散布適期

◎本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。

	1キロ粒剤	フロアブル	ジャンボ
ノビエ	2.5葉期まで	2.5葉期まで	2.5葉期まで
ホタルイ	2葉期まで	2葉期まで	2葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで	2葉期まで	2葉期まで
ミスガヤツリ	2葉期まで	2葉期まで	2葉期まで
ウリカワ	2葉期まで	2葉期まで (移植水稻) 発生始期まで (直播水稻)	2葉期まで
クログワイ	発生前～発生始期まで	発生始期まで	発生前～発生始期まで
オモダカ	発生前～発生始期まで	発生前～発生始期まで	発生前～発生始期まで
ヒルムシロ	発生期まで	発生期まで	発生期まで
ミスアオイ	1葉期まで	1葉期まで	—
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前	—	発生前

## 注意事項

- オモダカ、クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないの、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。また、オモダカ、クログワイには有効な後処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の幅付けが均一となるように代かきをいねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいねいに行ってください。
- 本剤処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意してください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(湛水深3～5cm)に達した時に必ず水を止め、田面水が流れ出ないように注意してください。(フロアブル)
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にしてください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水を閉じてください。(ジャンボ)
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。また、水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。
- 【1キロ粒剤】
  - 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
  - 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
  - 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング角度を調整してください。
  - 散布装置の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の周辺に注意し、散布装置のインパルの回転数を調整し、圃場の幅から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
- 【フロアブル】
  - 湛下は使用機種の使用基準に従って実施してください。
  - 湛下に当たっては散布装置のノズルを使用しないでください。
- 作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他装置の十分な点検を行ってください。
- 隣接する圃場に水稲以外の作物が栽培されている場合は、無人航空機による本剤の滴下は行わないでください。
- 薬剤滴下を使用した装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄液廃棄は安全な場所に処理してください。
- 本剤の滴下に使用した無人航空機の散布装置は、水稲以外の作物への薬剤散布には使用しないでください。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失わないよう適期に散布してください。
- 散布後多量の雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用を避けてください。
- 稲は必ず散布前に行ってください。
- 湛や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、効果の劣る可能性があるため使用を避けてください。(ジャンボ)
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破棄することないように注意してください。(ジャンボ)
- 下記のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用を避けてください。
  - ①砂質土壌の水田及び湛水田(湛水深2cm/日以上)
  - ②軟弱な苗を移植した水田
  - ③種播直後の水田及び浮き苗の多い水田
- 稲の根が露出する条件下では、薬害を生じるおそれがあるので使用を避けてください。
- 移植時期が遅く、処理後暑い高温が続く場合には、稲にクロソウを生じる場合があるが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさを栽培予定の水田では使用しないでください。
- 畜に対して影響があるので、周辺の畜業にはかからないようにしてください。(1キロ粒剤・フロアブル)
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよう注意するほか、別途提供されている技術情報も参考に使用してください。特に初めて使用する場合は異常気象時は、病虫害防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。(ジャンボ)
  - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の指導を受けてください。
  - ②かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
  - ③顔面などには十分注意してください。(1キロ粒剤)
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の指導を受けてください。(1キロ粒剤)
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の指導を受けてください。(1キロ粒剤)
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手洗、顔などを石けんをよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。(1キロ粒剤・フロアブル)
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。(1キロ粒剤・フロアブル)
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。(1キロ粒剤・フロアブル)
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養魚池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布、滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。(1キロ粒剤・フロアブル)

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

\*本製品は農薬用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 \*本印刷物は2021年12月15日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

## 取扱い



**三井化学アグロ株式会社**

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング  
 ホームページ <https://www.mitsui-agro.com/>